

選手直前インタビュー

俺の出番だ!!



佐々木 則幸

(高知/79期)

F1は去年の6月から決勝に乗れてないので、満足できる成績ではないですね。地元記念に向けて、みっちり練習して上げていきたいです。中四国の自力選手はみんな強いけど、付いていけないと迷惑をかけてしまいますから。

山中 貴雄

(高知/90期)

地元の記念は4、5年ぶりです。だから、あっ旋が出た時点で、頑張ろうっていう気持ちになった。地元はF1（S級）で2回優勝できたんで、今度は記念でなんとか決勝に乗りたい。四国の若手に勢いがあるんで、自分もそこに入り込めるように。



三宅 裕武 (三重/88期)

怪我の影響もあり、前期はS級点に届かなかったが、「点数勝負で精神的に強くなれた」と終盤から勝ち星も増えてきた。3月は松山記念で準決勝に勝ち上がり、京王閣では2連対と近況は好調で穴党は注目の一車だ。



大塚 玲 (神奈川/89期)

ここ5場所は1月松阪記念も含めて3度の優出。6勝を挙げるなど差し脚好調だ。直線が短いとはいえ、舞台は長走路。自慢のキメ脚で上位陣が相手でも存在感を発揮してくれそうだ。



宗崎 世連 (高知/100期)

大きな着も目立つものの、ここ5場所で4勝と調子は上向きだ。2勝を挙げた3月名古屋では最終日に笠松信を飛ばして稲垣裕を交わす好気合。地元のここも4日間注目したい選手だ。



GIRL'S KEIRIN

第1回 ガールズフレッシュクイーン

ガールズフレッシュクイーンは今年度から新設された、次代を担うスター選手の登竜門。デビュー2年未満のガールズケイリン選手7名が出場します。

4月14日 第9レース



梅川風子

梅川風子が
威厳示す

デビュー2年未満の選手により争われる新設の特別レース。すでにグランプリに出場している梅川風子、鈴木美教もいるハイレベルな112期、114期生の頂上決戦の本命には梅川を推す。3月大垣コレクションは児玉碧にまくられたが、そこまで5場所まで4回の完全V。好機に発進から威厳を示す。3月別府で児玉、平で太田リゆを破って連続Vと鈴木もエンジンが掛かってきた。もちろん、W杯銀メダリストの太田も黙っていない。

3月別府で強敵に逃げ切りVの佐藤水菜は旋風を巻き起こせるか。